

日本名所風流千景集

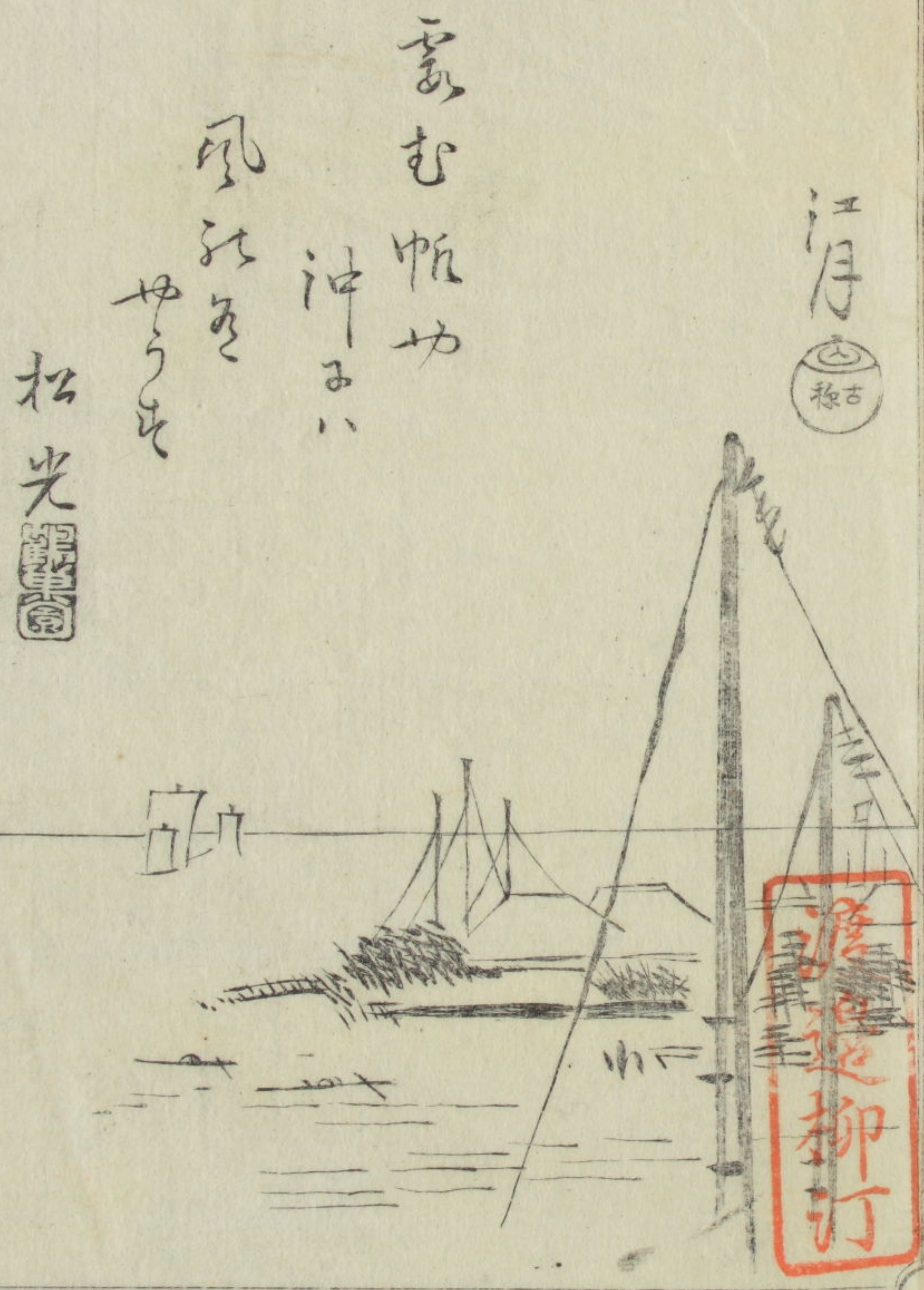
卷ノ四

中村俊定文庫
文庫 18
923
4



景絶ノ沖島佃府京東

卷八



江戸
松古

雲
打
帆
坊

沖
島

風
流
石

舟
の
影

松光
集

江戸
柳
汀

松古

中村
侯
定
文
庫

卷 四

卷 四

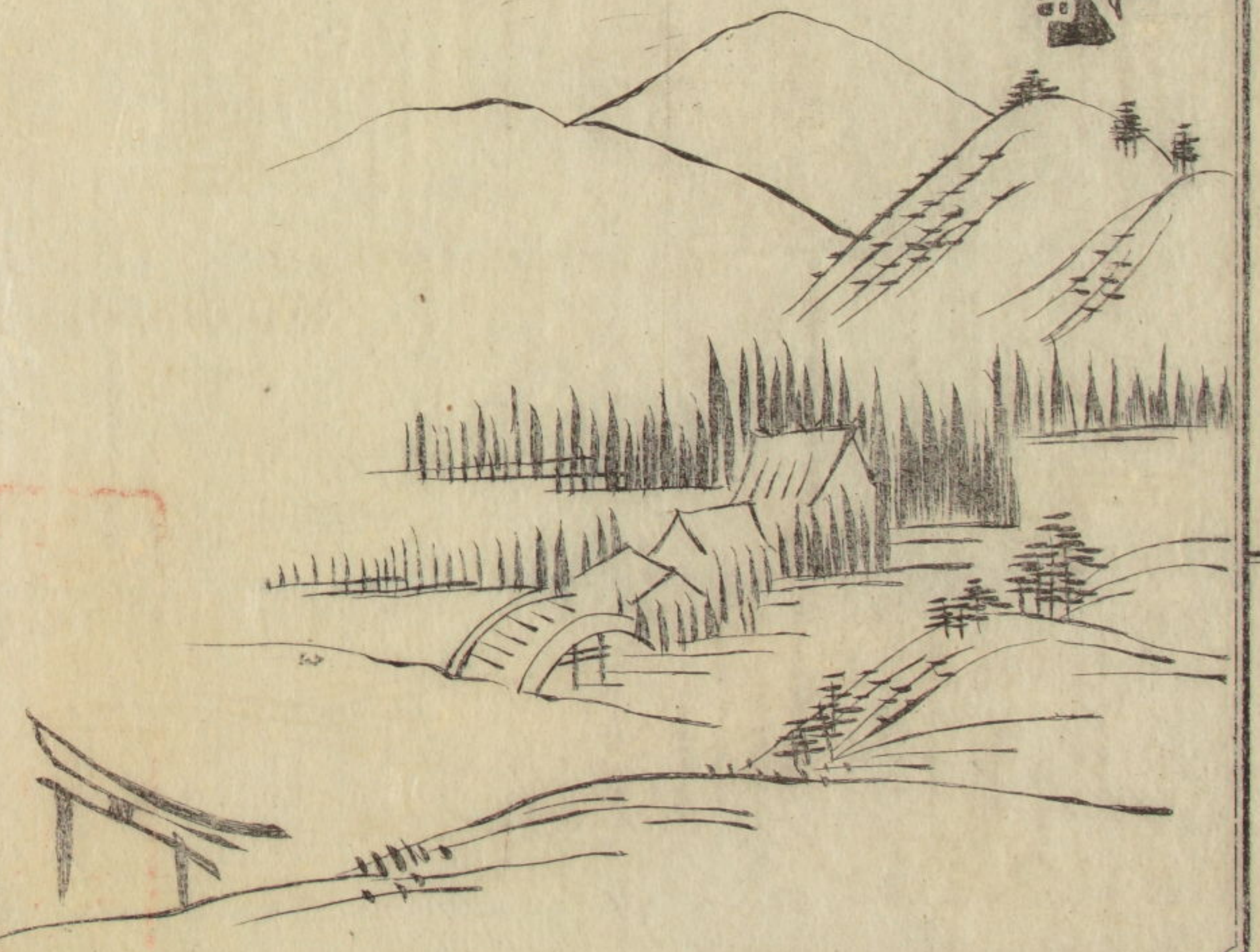
于海苔也
あゝあゝ
梅子

愛 秋
[Seal]

汗 月



高宮急
あゝあゝ
丹賀
[Seal]



イテユキハ

青くく掛り

河津

の部

東雲



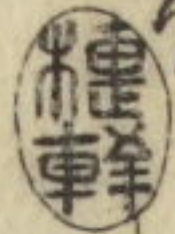
百合花

人あつ山戻り

清松



軒留



陸奥八戸長者山社櫻花ノ佳景



八戸長者の山
 八幡殿跡
 山花の
 名所

こけ山のふ
 もと送れ
 桜
 中

三世
 早稲尾
 玄海

豊前國企救郡文宇港清瀧公園之圖



月夜ノ福
 寺
 瀧
 松
 林

八幡社

さきれいほり

鳴り

の

月静



家石

紅葉の

色り

染む

流



遠江天国龍川汽車の絶景



橋

汽

車

絶景

七十八

町

龍川

阿波美国馬郡祖屋谷村葛橋之景



蔓經木緯織成工
千仞断崖架路通
步到橋心頻簸颺
恍疑身在氣毬中

同縣全郡真光村

武市三郎題

景之堂音觀坂之桂字田前仁阿郡田秋北國后羽



其の五

其の五

唯風



控軒官
桂軒

景之瀨高村立足郡救企国前豊



涼しきや

雨の洗ふた

松の月

豊前

唯風

佐画



景絕之石平浦尾仁郡野三國岐讚



松琴

同諸子游乎石

幾人載酒泛輕舟到處

開筵乎石頭銜杯環坐

煙波裡不羨神僊會十

洲

庚寅秋日松琴生畫併錄舊作

松琴

肥前小国郡清水瀑布景

觀瀑
上漱芝山
遠望峻龍窟
奔流飛沫
子錦煙柳掛
了無一毫
俗稱李白情
何可友白石
吾且從塵



播磨高砂浦

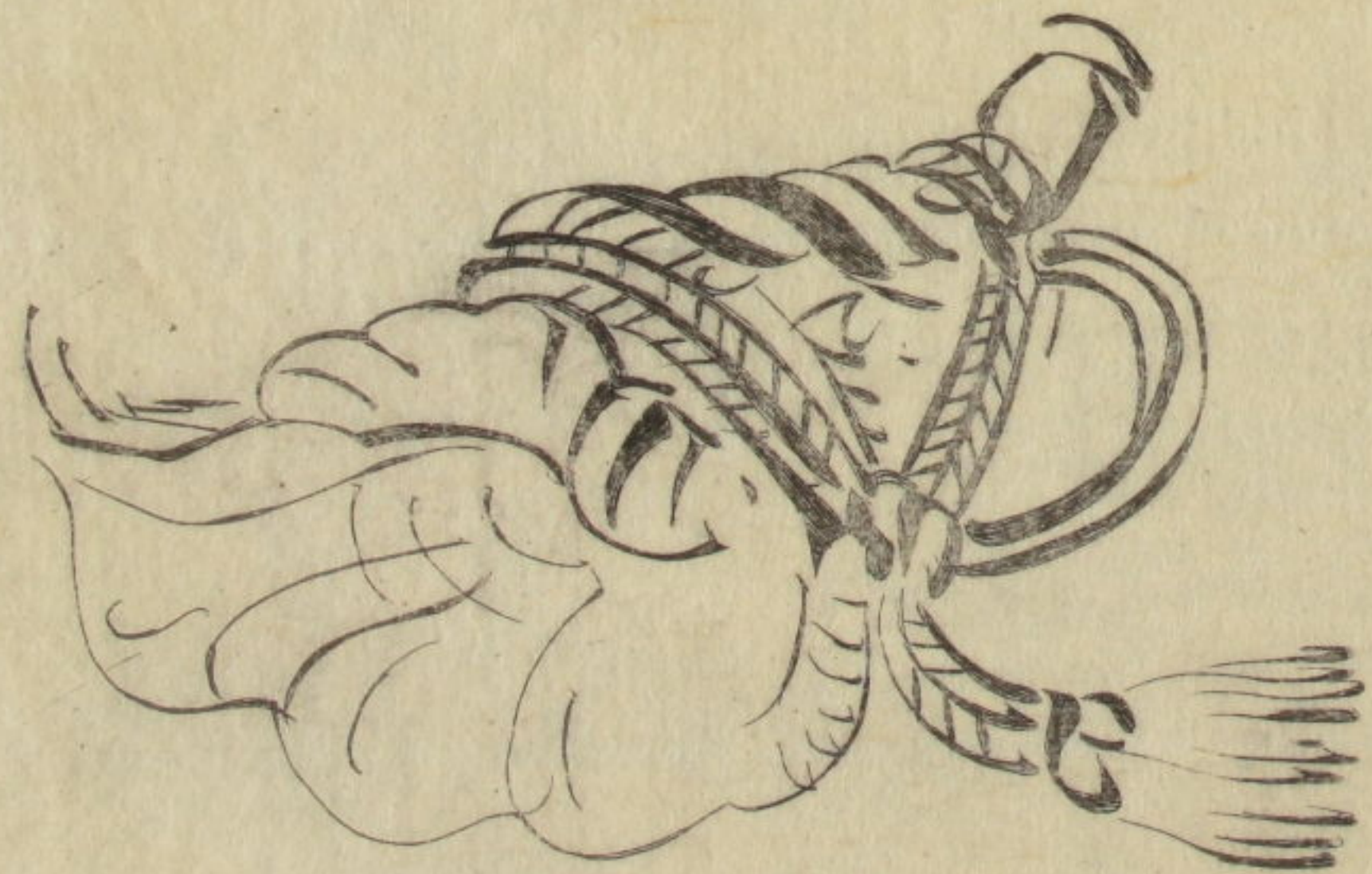


帆
白
此
之
輕
之
少
海

大和國大峰山

駿河國狩野川景

大和國大峰山
大和國大峰山
大和國大峰山
大和國大峰山



駿河國狩野川

駿河國狩野川

駿河國狩野川

駿河國狩野川

駿河國狩野川



遠江國今浦ノ景



遠江ノ
 水ノ
 似
 左ノ月
 葛原

卷ノ四

八十八

近江勢田橋ノ景



近江ノ
 水ノ
 勢田ノ橋
 葛原

卷ノ四

近江國摺針嶺ノ景



月夜やうららかな
暮のあけぬら

近江

卷
四

信濃諏訪郡一宮諏訪神社ノ景



江守のしほ

まろ

花のゆり

田圃
梅甫

卷
四

景風ノ溪晶水嶽ヶ駒里ノ田竹國斐甲



甲斐國
 駒里ヶ嶽水
 晶水溪ノ風景
 甲斐國
 駒里ヶ嶽水
 晶水溪ノ風景

景風ノ幡八島江入郷美伊座鎮郡東國東國后豊



豊后國東國東郡座伊美郷入江島八幡ノ風景
 美伊座鎮郡東國東國后豊

下総外国浦景



福島のや

定と

かろす

とゆりあひ

旭津

紀伊那智龍瀧



万波
萬波

以流付る

可

土多如

の

和泉國吹飯浦景



吹飯浦
 和泉國
 吹飯浦
 吹飯浦
 吹飯浦

甲斐國北巨郡駒井郷當麻郷内社代杉園



駒井郷
 甲斐國
 駒井郷
 駒井郷
 駒井郷

信濃國分寺ノ景



ソノモ樹也
濃らさぬ
乃や
浮のこる
樹景

○ 卷ノ四

九十三

武藏神奈川ノ景



流るる
新ら
月の影
危水

○ 卷ノ四

九十二

安房國館山ノ景



見す
 好
 丹
 津

卷十四

九十四

羽後國北秋田郡七座山天神宮ノ景



七
 座
 の
 山
 津
 木
 風
 林
 席
 川

卷十四

九十四

讚岐國象頭山遠景

くわんとう
くわんとう
くわんとう
くわんとう
くわんとう
くわんとう



卷ノ四

六十五

近江國比良瀑布之景

くわんとう
くわんとう
くわんとう
くわんとう
くわんとう
くわんとう



卷ノ四

六十六

百鳥争春
永世常通
好鳥一流
茶影世應
名山



陸奥

五ノ川や泳

下
九
条

秋の歌

佛
と
雲
の
影

天
空
の
鳥

赤
縁
織

し
ら
ね
の
月
夜
心

那須山

穀目

さ
る
る
る
る
る

石
の
名
り
心

布
の
山

信
州
の
い
せ
め

布
の
川
や
岩
の
ま

う
ら
ら
ら
ら
ら
衣

等
重
の
秋
物

新
の
三
三
三
三

船
児

春風くさるも 杜若
とよめは 白

松崎くさ離さ 水

心すくすく 標
まうせよ 龍さる

蘭系くさ 信 賀水
若くさくさ かくくさくさ

多入せぬ 樹も 指月
まらぬくさ 紫さ

ゆき 稲見
花のさくらり 花

少木の葉くさ 海系も 月 若くさ
日 和山 藤 津

浅草の歌も 再草
花の光も 花や 年々の布

井中の玉川 新 小川
水の中くさ 水や 葉の水

四季揃くさ 志 好
花のくさ 水 水

土より外ふ氣
 不しりく瑞の序
 美自
 一の文より
 神意を辨る
 道徳心
 毎瑞

土意を氣く石櫛
 瑞樹より瑞よ
 空ありのほくきり
 北

圓
 土意を氣く石櫛
 一くらの玉目為
 島や海とやま
 土意を氣く石櫛

土意を氣く石櫛
 土意を氣く石櫛
 土意を氣く石櫛
 土意を氣く石櫛
 土意を氣く石櫛
 土意を氣く石櫛
 土意を氣く石櫛
 土意を氣く石櫛

土意のあしや
 土意のあしや
 土意のあしや
 土意のあしや
 土意のあしや
 土意のあしや
 土意のあしや
 土意のあしや

観心楼 塔 いそあきぬくし や松のふし 城

駒 あきぬくし 物 あきぬくし

新 あきぬくし 多 あきぬくし

七 あきぬくし 光 あきぬくし 山 あきぬくし 松 あきぬくし

あきぬくし

人多 あきぬくし 城 あきぬくし 也 あきぬくし 碩 あきぬくし 兮 あきぬくし

祝 あきぬくし 也 あきぬくし 矣 あきぬくし

塔 あきぬくし の あきぬくし 人 あきぬくし の あきぬくし 塔 あきぬくし 兮 あきぬくし

あきぬくし

孫 あきぬくし 也 あきぬくし 乎 あきぬくし 固 あきぬくし 矣 あきぬくし

そ あきぬくし の あきぬくし ぬ あきぬくし け あきぬくし

二 あきぬくし 荒 あきぬくし 山 あきぬくし

日 あきぬくし 本 あきぬくし 橋 あきぬくし 兮 あきぬくし

白 あきぬくし 小 あきぬくし 名 あきぬくし 兮 あきぬくし

あきぬくし

新 あきぬくし 美 あきぬくし 乎 あきぬくし 也 あきぬくし

山 あきぬくし の あきぬくし 松 あきぬくし 兮 あきぬくし

保 あきぬくし ま あきぬくし ん あきぬくし 兮 あきぬくし

あきぬくし

あきぬくし

あきぬくし

下野國なり初ふ
川ありてなる

花をなすりて流るる

うつくし 常川

常川

長良川

出さるるありて

さあし 常川

常川

常川

御夜や御けり

都へ

あけつゝ ^{古年} 常川

御夜や御けり

常川

大御守 御原

御守り女子

常川

本橋吉山遠き

日静

さしやすしや

小島の船ふく

御ヶ嶽

常川の清さ 遠我

常川

常川

常川

中の

水

常川

常川

常川

常川

常川

常川

常川の沈

常川

佃島

古友

木の子や海苔捲

延喜のぬいぢりも

古友山

草やうき清

静りし時

稲雄

少輔公社

女を祀りししきり

権ノ子

小湊

左海

本屋

彼を祀りし

古友や其の母

半

古包の池

浮きり

稲兎

